

自分でもできる！失敗しない お部屋づくりの3つのポイント

インテリアコーディネーターによる理想の住まいに近づくヒント

こんにちは！インテリアコーディネーターのMAYUKOです。

このたびは、
「自分でもできる！失敗しないお部屋づくりの3つのポイント」を
お受け取り頂きありがとうございます。

あなたは、お引越しや自宅のお部屋の模様替えなど、
お部屋づくりを始めるときに何から始めますか？

戸建てを一から建てる場合だったり、
マンションを購入したり、
既に住んでいる家のリフォームや模様替え・・・
さまざまなケースがあると思いますが、
どんな場合でも、

お部屋を居心地の良い空間にするために
考えたいこと、
大切にしたいポイントがあります。

細かく言えば、今日お伝えする内容以外にも
お家づくりの手順やポイントはいくつもあるのですが、
今回は**おおまかに3つ、お伝えしたいと思います！**

それでは次のページからお伝えしていきますので是非参考にしてみてくださいね。



STEP 1. ライフスタイルの見直し

ひとつ目のステップは、ライフスタイルの見直しをすること。

ここで言うライフスタイルとは、

「あなたが毎日自宅でどんな生活をしているか」「どんな過ごし方をしているか」

ということです。

自分の現在のお部屋の使い方や理想のライフスタイルを見直すと、
自分と同居する家族にとって本当に必要な家具がわかってくるので
これはとても重要な作業です。

そうすることで今の家具のレイアウトだったり、
間取りや動線だった何らかの理由からこう過ごしているけれど

「本当はこんな風に寛ぎたい！」
「どこどこに座って趣味の〇〇をしたい！」

など、自分の本来のしたいことや
理想の家での過ごし方も見えてくるので
これからのお部屋づくりにとってすごく重要な考え方になります。

例えば・・・

- 来客は多い？
- テレビはよく見る？
- 寛ぐ場所は？
- お部屋でしたい趣味は？
- 隠す収納 or 見せる収納？
- リビングで過ごす時はソファに座る？床に座る？
- お子さんとはどのような過ごし方をしている？(したい?) etc...

ご家族のいる方は自分とご家族それぞれで
考えてみてくださいね。

STEP 2. 理想のお部屋のイメージを明確に固める

壁床天井、建具などの内装材からソファやテーブルなどの大きな家具から
収納や小物、照明にカーテン…

たくさんのことを選ぶ時に何を基準に選んだらよいか迷ってしまいますよね。

そんなインテリア選びの「軸」となるもの。

それはあなたの好きなインテリアスタイルを知り、イメージを明確を持つことが
とても大きな助けになります。

クラシックやモダン、ナチュラル、北欧風、カフェ風…

ジャパニーズスタイル、韓国インテリア、ホテルライクなインテリア…

いろいろなものを見て、その中であなたが一番好きなイメージを
1つに絞っておくことをオススメします。

ウェブや雑誌などでお部屋のイメージを見たり、素材を集めて
インスピレーションとアイデアをたくさんストック。

その写真の何が好きなポイントなのか？

（色なのか？家具の形状なのか？素材なのか？）を意識してみて、
どこにアンテナが立ったのかを考えるようにします。

最初に明確にイメージを決めておくことで、

その後のお部屋づくりの進み具合やスムーズさが断然違ってきます。



STEP 3. カラーの取り入れ方の極意

今度はカラースキームを考慮して色で落とし込んでいきます。

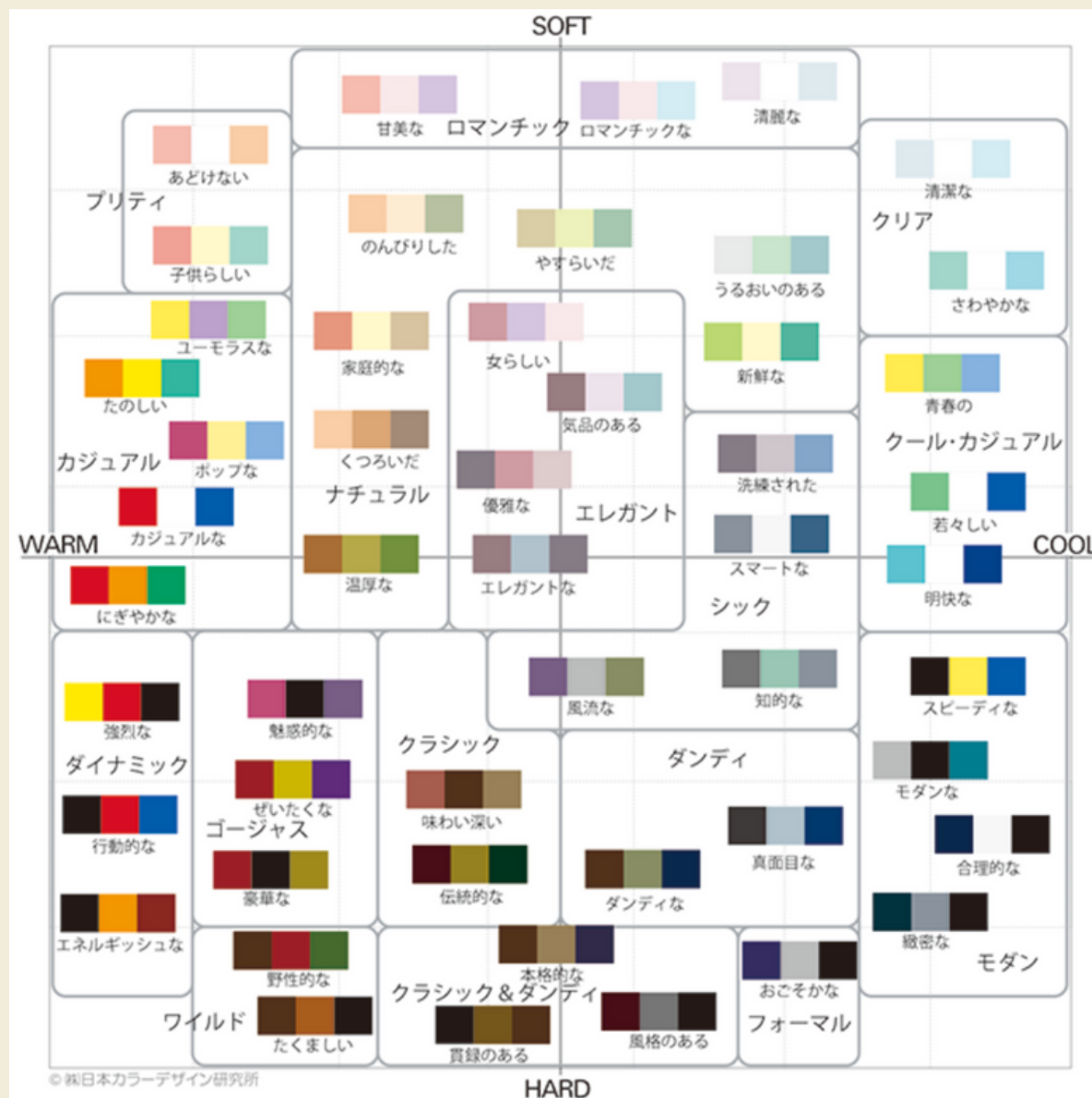
インテリアのカラースキームには、初心者さんでも上手くいきやすいルールがあります。

「ベースカラー」・・・床や壁など一番多い面積に使われる色

「アソートカラー」・・・カーテン、ラグマット、ソファなど2番目に面積の多い色

「アクセントカラー」・・・アートやクッション、インテリア小物など小さな面積だけどアクセントとなる色

好きなインテリアイメージの写真の中から3つの色をピックアップして真似してみるのもおすすめ



イメージに対しても似合う色があります。

全く違った色でも色調(トーンともいいます)を揃えることで、まとまりが出てきます。

カラフルな配色にする場合は、色のトーンを合わせると効果的なカラー計画ができます◎

カラー配色に加えて、ゴールドやシルバーの金物・ガラスなどの異素材が加わることによってリズムが生まれます。

例えばベージュ同士の場合だと光沢感があるもの、マットなもの、つやのあるもの、折柄が入ったものなど…

様々な質感のものを重ねることでより洗練された、垢抜けた印象になりますよ◎

STEP 4. 家具や内装材の選定のコツ

理想のイメージを固めてカラー配分を考えたら、
実際に内装材や家具を選んでいきましょう。
家具屋さんへ行ったりネットでリサーチして、
わぁ♪素敵！と思っても衝動買いは厳禁。

最初に決めたイメージに立ち返って、
「自分の部屋のイメージに合うかな？」
ということを考えてみてくださいね。



たとえば、家具単品がとってもステキでも
お部屋の中で浮いてしまうと・・・
最初に決めたイメージが壊れてしまいます。

ソファ等の大きい家具の場合は特にお部屋全体のインテリアの印象を決めてしまいます。
全てにおいて「本当に自分の目指すインテリアの雰囲気合っているか？」
を考えるのが大事なので、
なるべくイメージ写真と素材や形、色がそっくりなものを探していきます。

購入するアイテムは、**大きいものから→小さいものの順**に揃えていきましょう。
家具類は大きな面積を占めるカーテン、ソファやダイニングテーブル、ラグなどの家具から揃えていき
その次に照明、最後に小物を選定し、取り入れていくのが失敗しないやり方です。

STEP 5. 最後の仕上げ～フィニシングタッチ～

目指すべきインテリアの雰囲気、最後の仕上げで完成させていきます。
(その仕上げのことをフィニシングタッチと言います。)

これを効果的に加えることで、
空間にリズムをつくり生き生きとした表情を生み出したり、
デザインコンセプトを強調したり、自分のオリジナリティを加えていきます。

例えば、インテリアの三種の神器と言われる

「アート」「照明器具」「観葉植物」。

また他にも、チェアやクッション、カーテンタッセル、キャンドル、
フォトフレームやオブジェ、本などもアイテムとして重宝します。

いかがでしたか？

7ページに渡り理想のお部屋に近づくポイントを大まかにお伝えしてきました。
ご自分で家具選びや模様替えをする時とはまた違った視点でお伝えをしてきたかも
しれませんが、少しでも参考になればとても嬉しいです。
是非あなたのお気に入りの住まい、お部屋づくりにお役立てください♪



フィニシングタッチを施す場所は

- ・ エントランス
- ・ ソファ周り（壁、サイドテーブル、センターテーブル、ソファ）
- ・ ダイニングテーブルの背景となる場所
- ・ 目に入りやすい壁面
- ・ ベッド周り
(ヘッドボード周辺やナイトテーブル) など